

令和 4 年度 第 6 回中津江グループホームなごみ運営推進会議議事録

実施日時		令和 5 年 3 月 22 日（水） 14:00～15:00
場所		中津江 1 区公会堂
出席者		別紙参照
前回からの継続課題		・ 無 ・ 有
		内容： 特になし
はじめに		・ グループホーム（以下 GH）管理者より挨拶。 令和 4 年度最後の会議となったが、今年度は 7 月会議のみ新型コロナウイルスの影響にて書面開催とした。コロナ禍での日常生活も 3 年が経過する中で、今もって様々な場面で制限がある 1 年であった。その中でも、ご家族だけでなく、地域や行政のご理解やご協力もあり、利用者の方には可能な範囲で充実した日常生活を送ってもらえたのではないかと考えている。 今回の WBC で日本チームの団結力を見て感動しているところだが、介護の現場においても、チームとしてのケアや協力が大事であると改めて感じた。
近況について	利用者状況	・ GH 管理者より、令和 5 年 2 月～令和 5 年 3 月の利用状況（利用者の平均年齢、平均要介護度、入退所状況等）を説明する。 医療機関での治療を要し入院継続、状態低下により重介護必要にて特別養護老人ホームへ入所により、2 件退所となった。また退所に伴い、医療機関退院後と在宅より 2 件入所となる。
	活動状況	・ GH 管理者より、広報誌なごみ便り（第 143 号/ R5.2 月、第 144 号/R5.3 月）を紹介する。2 月にボランティア交流会として、初めてオンラインにて開催し、ジョイントネット菰『草の芽』にパネルシアターを披露してもらった。季候も良くなり、道の駅シーマート横の親水公園やなごみ周辺等、花を見に出掛ける機会を作り外出している。 ・ GH 介護職より、令和 5 年 2 月及び令和 5 年 3 月の事故報告と対策について説明する。 ・ GH 管理者より、身体拘束をしないケアの取り組みについて、現場での取り組み内容と今年度のまとめについて説明する。 ・ GH 管理者より、新型コロナウイルス感染症への対応と面会制限等について説明する。

評 価	家族	・ 認知症状が悪化しているのか受診対応の際にも不安定な言動が見られるので心配です。事故報告では、夜間や深夜帯での事故も多い様子ですが、少ない人数の中で対応されているので大変かと思いますがよろしくお願いします。 (利用者家族) →夜間帯は2名(各ユニットに1名)で対応している。筋力低下から転倒事故が多くなっているが、大きな事故に繋がらないように、環境整備や福祉用具の活用、ケアする場面を増やしながら対応するようにしている。 (GH 管理者) ・ 家に居た時にも、週4～5回はお刺身が好きで食べていたので、毎週木曜日に『魚の日』で提供してもらっており大変有り難いです。先日も誕生日を元気に迎えることが出来て安心していきます。 (利用者家族) ・ 薬の対応で拒否する方もいるようなので、対応が難しいかと思いますがよろしくお願いします。また、マイナンバーの取得についてはどのようになっていますか？今後受診の際に必要なになるのではないのでしょうか？ (利用者家族) →内服薬に関連する事故報告が3件あるが、いずれも職員側で防ぐことができる内容ではある。錠剤での服用が難しい場合には担当医や薬剤師に薬剤や形状変更を確認するようにしている。服薬による事故が無いように、今一度職員間で声掛けをしっかりと行っていく。 (GH 管理者) →マイナンバーカードの取得について、GH での申請代行は行っていないので、希望されるようであれば、ご家族で申請をお願いします。 (GH 管理者) →マイナンバーを取得することで、受診履歴や服薬管理、ワクチン接種履歴等の管理だけでなく、確定申告や還付金等の役所等での申請手続きも簡素化できるので、政府としても取得を後押ししている。受診に関しては、しばらくは現状の紙媒体での保険証で対応可能かと思われる。 (萩市地域包括支援センター)
----------------	-----------	--

評 価	地域住民	・ 広報誌『なごみ便り』を見て、季節感を取り入れた活動を多く取り入れており、また食事の準備等も利用者の方と一緒にしているとのことで、日常生活の中で刺激になっており、良い取り組みだと思う。身体拘束をしないケアの取り組みについても、今後も継続して取り組んでもらいたい。 (中津江 1 区町内会長) ・ 事故報告書の中で、薬に関する事故内容も多いのが気になる。これから季候も良くなるので、外を散歩するような機会が増えるといいかと思う。 (理髪店) →服薬による事故が無いように、職員間で声掛けやマニュアルの見直しを行っていく。 (GH 管理者)
	市町村等	・ 入居者状況で、平均年齢 88.9 歳と高齢利用者が多く、身体機能や筋力低下もみられる事から、転倒事故だけでなく、日頃のケアにおいても職員の苦労が多くなっているかと思われる。転倒事故ではセンサー設置するなど、工夫しながら随時対応している。また、外出支援では河津桜の満開のタイミングでタイムリーに花見対応しており、その時期にしか見られない体験が提供できている。指月公園のミドリヨシノは有名だが、市役所裏の江向に登録 NO.1 のミドリヨシノも見頃となっている。 (萩市高齢者支援課) →今回の転倒事故で同じ利用者が複数回転倒している。コールマットやセンサーチャイム、巡回回数を増やすなど対応しているが、センサー設置では利用者の意に反して職員が複数回訪室する為、声掛けや適切な対応が重要だと感じた。 (GH 管理者) ・ 季節に応じた行事や外出支援を行っており、肌で季節を感じられるような取り組みは大事だと思う。身体拘束廃止では、目標を立てて終わるのではなく、振り返りや年間通じての実施しており、今後も継続して取り組んでもらいたい。 (萩市地域包括支援センター)
質 問 ・ 助 言	市町村等	・ 新型コロナウイルス感染症について、令和 5 年 5 月 8 日から感染法上において五類感染症の位置づけに変更となる。基礎疾患患者や高齢者においては、年 2 回のワクチン接種となる予定だが、国や県からの通知があればお知らせする。 (萩市高齢者支援課)

・ 要 望 等	GH なごみ	・ 新型コロナの影響にて 3/8 消防訓練を延期していたが、3/28（火）14 時から夜間帯想定にて消防訓練を実施するので、地域の方の協力をお願いしたい。 （GH 管理者）
	次回会議までの 継続課題	・ 特になし
	備 考	次回：令和 5 年 5 月 25 日（木）14:00 開催予定 開催場所：中津江 1 区公会堂 ※令和 5 年度の運営推進会議も奇数月第 4 木曜に開催する。 ※新型コロナ感染拡大防止にて、しばらくは中津江 1 区公会堂での開催とする。